

2011 年ワイポウアの森 Fun Run & Walk イベント

温かい歓迎

Nga mihi nui ki a koutou (日本の皆様にご挨拶いたします)

私はこの機会を、両国で続けて発生した自然災害で亡くなられた方々を認識する機会にしたいと思います。私たちは残された家族の方々のご多幸と、被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。非常に厳しいときではありますが、私たちはこの機会を、命を称賛する機会としてとらえたいと思います。

この度皆様をファーノース市 www.fndc.govt.nz とカイパラ市 www.kaipara.govt.nz にお迎えできることを楽しみにしております。これらの地域はニュージーランドを発見した最初のマオリ、クペが暮らし、ニュージーランド建国の調印が行われ、今も国内最大のカウリが生息する、文化、歴史、自然に溢れた地域です。

皆様がこの今年で4回目を迎えるワイポウアの森 Fun Run & Walk イベントに参加して下さることを本当に光栄に思います。地域住民一同、この大会を皆様との出会い、学び、文化や信仰、アイデアの共有や交換、そしてこのワイポウア森林保護区のような環境を紹介し、称賛し、それらについて学び、敬う機会として、皆様にお会いできることを楽しみにしています。

ファーノース市とカイパラ市は、日本との本質的な関係ももっています。2007年、ホキアングの代表が、東京で行われた日本とニュージーランドの国交55周年を祝う式典に代表団の一員として出席すると言う栄誉を与えられました。ニュージーランドの人々を代表して、Waka(カヌー)が日本政府に贈られました。このWakaは地元の彫刻氏によってデザインされたものです。カヌーは、私たちの祖先が地球を旅した交通手段のシンボルであり、突き詰めれば人々や文化、機会を結びつける象徴でもありました。

http://www.newzealand.com/travel/ja/about-nz/features/ja-nz-paradise-week/ja-nz-paradise-week_home.cfm

2009年には、ワイポウアの森に歩哨のようにそびえる最大のカウリ「タネマフタ」が、世界初の「古代木同盟」に名を連ねました。もう一つの巨木が日本の屋久島に生息する最大の杉「縄文杉」です。

<http://www.footprintswaipoua.co.nz/ancient/index.html>

神戸市出身の岡田愛は、屋久島でエコツアーガイドとして7年過ごし、ホキアングに住みはじめてから現在約3年経ちます。ホキアングはこれまで、屋久島の個人や団体と強固な関係を築いてきましたが、今後も長年にわたりこの関係は続いていくでしょう。地域住民一同、皆様が安全に到着され、お会いできることを楽しみにしています。ニュージーランドの旅を満喫し、ファーノース市とカイパラ市への旅と滞在をお楽しみいただけることを心から願っています。皆様のご支援に非常に感謝しております。

壺岐さんの私たちのイベントへの継続的なご支援に心から御礼申し上げます。

Koro Carman – Footprints Waipoua & Crossings Hokianga

ワイポウアの森について

ワイポウア渓谷はマオリの居住区として長い歴史があり、今もタンガタフェヌア(土地の人々)-Te Roroa 族が暮らしています。地元マオリの伝説や初期のヨーロッパ人開拓者、考古学的記録によると、ワイポウア地区は昔大きく繁栄したコミュニティで、主に漁業や磯ものの採集、森の恵み、とても高度な農業で生計を立てていたそうです。

ヨーロッパ人の到来がノースランドの様子を一変させました。初期の船乗りたちは、すぐにカウリの若木が帆船のマストに最適なことを見出しました。その後やってきた開拓者たちも、カウリ材の卓越した品質を発見します。カウリガムはニス製造に理想的なことが分かり、人々は地中に保存された化石化したガムを掘り出したり、生きたカウリからにじみ出た樹液を採取していました。最後には牧草地の需要に後押しされ、カウリの森の大開拓が起こります。ワイポウアの森は当初、辺境の地であったことを幸いに残されました。ワイポウアそのものは 1876 年、英国王冠に買い取られますが、その後数十年にわたり森の取り扱いについて混乱と議論が繰り返されました。

20 世紀にかけて、森の全面保護を訴える世論の圧力が増します。1940 年代の戦闘船の建造を目的としたカウリ伐採が、ついに組織的運動を巻き起こし、その結果 1952 年に 9105 ヘクタールのワイポウア森林保護区が設定されました。その後カウリの森を守る活動が、1987 年残る全ての王冠所有のカウリの森が環境保護省の管下に入るまで徐々に増していきます。ワイポウアの森は、危機に瀕する野生動物たちにとってきわめて重要な隠れ家なのです。<http://www.doc.govt.nz/templates/summary>

この森は、誰もが楽しむことのできる、あるいは楽しむべき、あまりまだ理解され、敬われていない固有の生態系です。イベントの一員となるだけでなく、文化や運動、健康的な暮らしや私たちの存在そのものを支える環境を称賛する機会にもなります。

大会要項

ワイポウアの森 Fun Run & Walk 2011 は、6 月 5 日、日曜日に開催されます。

大会主催者

Footprints Waipoua

Te Roroa

コース概要

コースは県道 12 号線沿いにあるタネマフタ駐車場からはじまり、ワイポウア・ビジターセンターで終了します。12km のコースは、12 号線上の主に下り 10km からなります。最後の 2km は未舗装路です。ハーフマラソンのコースは 12km コースと 11km 地点まで同じルートをたどります。残りの道のりは全て未舗装路です。ゴール地点は 12km コースと同じワイポウア・ビジターセンターです。

参加費

ハーフマラソン

大人、小人共に \$35

その他の競技 (12km Run & Casual Walk)

大人 \$25

小人 (18 歳未満) \$10

家族 (大人 2 人、小人 2 人) \$65

参加申し込み

申し込み締め切りは 5 月 30 日です。当日の申し込みは受け付けません。

取り消し

全ての払い戻しには 10% の手数料を申し受けます。5 月 30 日以降は払い戻しいたしません。払い戻しの請求は、必ず以下の住所へ書簡か、あるいは email: waipouafunrun@yahoo.co.nz へ送って下さい。Footprints Waipoua & Crossings Hokianga Office, PO Box 43, Opononi, Hokianga.

家族でのエントリー

必ず 4 人一組での申し込みとなります。

最大参加者数

350 名

スタート地点

ハーフマラソン、12km コース共にタネマフタ駐車場から出発します。全ての参加者はスタートエリアまでバスで移動します。

安全上の諸注意

スタート地点にて安全上の諸注意をお話します。それらの情報はあらかじめ website や申し込み用紙にも記載されています。

スタート時間

コース上での安全性を高めるため、スタート時間は参加するコースによって異なります。マラソンランナーが 10 時に出発し、続いて 12km コースのランナー、12km の casual walker が続きます。

送迎バス

全ての参加者はスタートラインまでの送迎バスを利用して下さい。

1、オポノニ/オマペレ/ワイママク

オポノニ(8:40am 発): オポノニの公共駐車場、オポノニホテルから県道 12 号線を 100m 南

オマペレ(8:50am pick up): 県道 12 号線沿いのガソリンスタンド

ワイママク(9am pick up): 県道 12 号線を挟んでワイママク shop の向かい

2、ワイポウア・ビジターセンター駐車場(ゴール地点側)

9:10am に出発します。

参加者はスタート地点にウォームアップのために設定された芝生エリアで下車します。

ゼッケン

登録ナンバー(ゼッケン)は 5 月 30 日以前にお申し込みの場合、郵送でお送りします。それ以降のお申し込みの場合は、県道 12 号線沿いの Cophorne Hotel & Resort Hokianga にて、6 月 4 日の 10 時から午後 6 時までの間にゼッケンを受け取って下さい。ゼッケンは当日スタート地点で受け取ることも可能です。ゼッケンは T シャツの前面上部に取り付けて下さい。

給水所

給水所はコース上に設置されています。水だけを提供いたします。その他のドリンクはゴール地点でも購入できます。

トイレ

トイレはスタート地点とゴール地点、コース沿いに設置してあります。

手荷物

走行中必要ない手荷物は、スタート地点からゴール地点へ輸送されます。

証明書

大会終了後、ゴール地点で完走、完歩証明書をお渡しいたします。

授賞式

最後の参加者がゴールしたあと、ワイポウア・ビジターセンターにて授賞式を行います。各種目の男子、女子、ジュニアで 1 位になった方それぞれには、その賞として、Te Roroa の植生再生プロジェクト「オランガフェヌア」の活動の一部として原生の植物が当たります。一人ずつ森に木々を植えて頂く予定です。この大会は Fun Event のため、タイムの計測や順位の記録はいたしません。競技の最後に、ビジターセンターにて軽食を購入することができます。

バギー/車輪のついた乗り物

Healthy & Safety 計画、コースの環境や前例のため、バギー等の車輪の付いた乗り物は認めません。

医療情報

イベント中の事故や病気に救急サービスが適切な処置を施すために、もし治療中の症状やアレルギー、薬への副作用などがありましたら、必ずその詳細を申し込みの際に伝えて頂き、ゼッケンの後ろに詳細を記載して下さい。

誘導オートバイ

専門のオートバイ運転者がコースを通過する自動車を誘導します。待機中の運転者には、温かい飲み物やスナックが支給されます。

アクセシビリティ

この大会は Transit NZ の認可を受けています。

協賛者

カイパラ市議会

リボーン・エコツーリズム・ネットワーク

Te Roroa Whatu Ora Trust

GHD

Transfield Service

コプソンホテル&リゾートホキアंगा

オポノニ・リゾートホテル

Footprints Waipoua & Crossings Hokianga

イベントの目的

- ・ ワイポウアの森のような自然環境の重要性を伝えること
- ・ 森の植物相や動物相、それらの役割を認識すること
- ・ 健康的で活発な生活スタイルの促進
- ・ ワイポウアの森の文化的重要性を訪問者に伝えること
- ・ 家族で楽しむことのできる大会を奨励すること
- ・ 持続可能な国際的イベントとファーノースのためのビジネスの機会を創造するための基盤を作る
- ・ ファーノースとノースランド地区をスポーツイベントの目的地として奨励する
- ・ ファーノースとノースランド地区をユニークな旅行先として奨励する
- ・ ファーノースとノースランド地区の、シーズンオフの機会を創造する
- ・ ワイポウアの森を管理する団体(環境保護省や Te Roroa の人々)を支援し感謝する。参加費の一部はワイポウア・フォレスト・トラストに寄付されます。

イベントの利点

- ・ 参加者が森の美しさや重要な役割を認識する機会となります
- ・ 参加者が環境保全のメッセンジャーとなるでしょう
- ・ 参加者は文化的重要性や森と人々の関連性を学ぶことができます
- ・ 参加者は情熱的な人々に出会うでしょう
- ・ 参加者が地元の経済を支援します
- ・ このイベントが様々な異なるレベルで地域支援を促進します
- ・ このイベントがファーノースにスポーツイベントの目的地になる機会を提供します
- ・ 国際的なスポーツイベントの機会を創造します
- ・ このイベントはノースランド地区の一年で最も静かな期間に活気を呼び起こす機会をもたらします
- ・ ニュージーランドと日本の個人的、ビジネス的な関係を引き続き発展させ強めます
- ・ 地球温暖化やその影響について考える機会となります